

様式

令和5年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」下長中学校区実践計画書

事務局 下長中 学校（担当職・氏名：教頭 三橋 央尚）

1 主題（2年次）

『生活・学習習慣を確立できる児童・生徒を育成するための小中連携の在り方はどうあればよいか』

～学習充実・ノーゲームウィーク、学習活動、情報の活用の実践を通して～

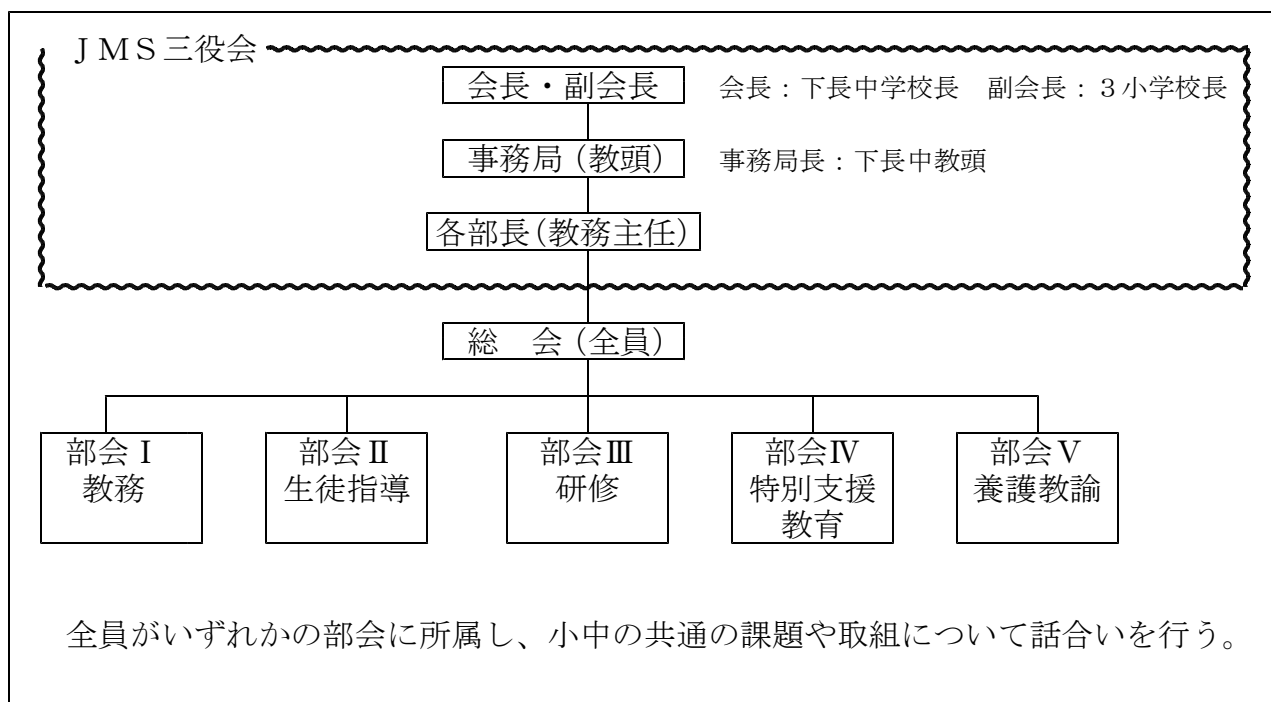
2 主題設定の理由

以下の理由により主題を設定した。

- 家庭環境の多様化と不登校生の増加
- ゲーム・SNS等のインターネットの利用時間の増加
- 健康障害（基本的生活習慣の乱れ）の増加
- 学習に集中できない子どもの増加

「中学校区継続指導重点項目」の強化週間を行うことで、これまで以上に家庭と学校が連携協力し、一体となって中学校区継続指導重点項目の定着を図る。

3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織



4 重点指導項目等

下長中学校区 取組の柱

- ① ゲーム・インターネットの利用に対する指導（「学習充実・ノーゲームウィーク」の設定）
- ② 教師の指導力向上と児童生徒理解（積極的な情報交換）
- ③ 情報の活用（読書、新聞、一人一台端末の活用）
- ④ 特別な支援を要する児童生徒への対応（積極的な情報共有）
- ⑤ 保健関係（養護教諭による情報共有）